

練馬区の地域福祉を推進するための アンケートご協力のお願い

皆様には、日頃から練馬区地域福祉活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

区では、平成 31 年度中に新たな「練馬区地域福祉計画」を策定するにあたり、地域活動を実践している皆様からのご意見やご提案を計画に反映させていただくため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査の目的、趣旨へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、この調査結果は統計的に処理いたしますので、調査にご協力くださいました方の氏名・回答が公表されることは一切ございません。ご自身のお気持ち・ご意見に一番あてはまる回答をご記入ください。

平成 30 年 11 月 練馬区

ご回答にあたってのお願い

- あて名のご本人が回答してください。
- お答えは、あてはまる番号を○で濃く囲んでください。
- 各設問の回答数に（○は 1 つ）（○は 2 つまで）などの指定がありますので、指定の範囲内で回答してください。
- 回答に迷う場合は、ご自身のお気持ち、お考えにできるだけ近いものを選ぶようお願いいたします。

ご記入後の調査票は 3 つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、ポストにご投函をお願いいたします。
切手は不要です。

ご投函の締め切り

11月30日（金）

■お問い合わせ・返信先

練馬区 福祉部 管理課 地域福祉係 （担当：原本・大塚）

〒176-8501 練馬区豊玉北 6 丁目 1 2 番 1 号

電話番号 : 03-5984-2716 (直通) FAX 番号 : 03-5984-1214

電子メール : TIIKIFUKUSHIO2@city.nerima.tokyo.jp

本調査は、株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所に委託して実施しています。

1. 基礎質問

問1 あなたの性別・年齢をお答えください。(それぞれ○は1つ)

ア 性別	1 男性	2 女性
イ 年齢	1 20歳代以下	5 60歳代
	2 30歳代	6 70歳代
	3 40歳代	7 80歳以上
	4 50歳代	

問2 障害がある場合、その種類をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1 視覚障害	5 知的障害
2 聴覚障害	6 精神障害
3 肢体不自由	7 その他 ()
4 内部障害	

問3 つぎの選択肢のうち、あなたが関わっている活動や組織についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1 民生委員・児童委員
2 地域福祉・福祉のまちづくり総合計画推進委員会
3 福祉のまちづくりサポーター
4 地域福祉パワーアップカレッジねりま



2. 地域福祉に関する質問

問4 あなたは、区が独自に実施し、区民参加で進めているつぎの事業のうち、知っているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 子育てのひろば (びよびよ、にこにこ、民設) | 6 地域福祉パワーアップカレッジねりま |
| 2 ファミリーサポート事業 | 7 やさしいまちづくり支援事業 |
| 3 街かどケアカフェ | 8 地域おこしプロジェクト |
| 4 はつらつシニアクラブ | 9 練馬つながるフェスタ |
| 5 ねりまユニバーサルフェス
(ねりあるきラリー、障害者フェスティバル、
みんなのUDパーク、ユニバーサルスポーツ
フェスティバル、ユニバーサルコンサートなど) | 10 相談情報ひろば |
| | 11 その他
(具体的に) |
| | 12 知っているものはない |

地域福祉活動とは、自治会やPTA、福祉施設でのボランティアなど、子どもからお年寄りまで、障害ある人もない人も、すべての人がその地域で安心して暮らせるようにするための、住民の自発的な意思に基づく助け合いの活動です。

問5 あなたは、上記のような地域福祉活動に参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 ある → 問5-1、問5-2へ | 2 ない → 問6へ |
|-------------------|------------|



(問5で「1 ある」と答えた方へ)

問5-1 それは、どのような活動分野ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 子育て支援 | 5 防災、防犯、防火、交通安全 |
| 2 青少年の健全育成 | 6 環境美化、リサイクル、みどりの保全 |
| 3 高齢者福祉 | 7 平和や人権、男女共同参画 |
| 4 障害者福祉 | 8 その他
(具体的に) |

(問5で「1 ある」と答えた方へ)

問5-2 活動を始めたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 家族や友人など、身近に活動している方がいた
- 2 自分が所属している団体が活動していた
- 3 区のイベントや情報で活動を知った
- 4 区以外のイベントや情報で活動を知った
- 5 インターネットの検索で知った
- 6 その他 (具体的に)

問6 地域福祉活動団体が活動を行ううえで、どのような課題があると思いますか。(○は2つまで)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 活動を支える担い手の不足 | 5 活動内容や事業の情報発信・PR |
| 2 団体役員の高齢化と後継者不足 | 6 活動に必要な情報の不足 |
| 3 運営資金の確保 | 7 特に課題はない |
| 4 定期的に活動できる場所の確保 | 8 その他 |
- (具体的に)

問7 地域のために自ら活動しようとする区民(個人)を支援するために、区はどのような取組を進めるべきだと思いますか。(○は2つまで)

- 1 地域のために活動するきっかけづくりとなる講座などを実施する
- 2 活動の中心的な役割を担う区民を育成するため、専門知識を学ぶ講座などを実施する
- 3 活動に資する情報の発信、地域との交流の機会を提供する
- 4 活動を希望する区民と人材を求める地域活動団体を結びつける仕組みを整える
- 5 自主的な活動に対して区が支援する必要はない
- 6 その他 (具体的に)

問8 現在の活動をするうえで、協力や連携をしたい団体や組織はありますか。(○は2つまで)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1 町会・自治会 | 7 環境美化・リサイクル、みどりの保全関係の団体 |
| 2 福祉関係の団体 | 8 企業、商店(街) |
| 3 保健・医療関係の団体 | 9 弁護士・会計士などの専門職 |
| 4 スポーツ関係の団体 | 10 その他 |
| 5 学校関係の団体、PTAなど | (具体的に) |
| 6 防災・防犯、交通安全関係の団体 | 11 ない |



3. 福祉のまちづくりについて

あなた自身がひとりで外出する場合や、ご家族などの同行者と外出する場合について、お聞きします。

問9 日頃から、介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と一緒に外出する機会がありますか。(○は1つ)

- 1 日常的に出かける機会がある
- 2 年に数回以上、出かける機会がある
- 3 過去には出かけた経験がある
- 4 介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と外出した経験がない

問10 建物や駅、道路などの環境面の制約(バリア)が原因で外出しにくさを感じることはありますか。以前と比べて、どのような変化を感じますか。(○は1つ)

- 1 外出しにくさやバリアを感じたことはない
- 2 外出しにくさやバリアを感じるものが減っている
- 3 どちらかというと外出しにくさやバリアを感じるものが減っている
- 4 どちらかというと外出しにくさやバリアを感じるものが増えている
- 5 外出しにくさやバリアを感じるものが増えている



(問10で「2、3、4、5」のいずれかを回答した方へ)

問10-1 具体的にどのようなときに外出しにくさを感じますか。(自由記述)

問 11 初めての場所に出かけるときに、出かける前に最も不安に感じることや、事前に必ず調べておきたいと思うことは何ですか。(○は1つ)

- 1 目的施設や駅などが、スロープやエレベーターで移動しやすいか
- 2 目的施設や駅などに、利用しやすいトイレやおむつ替えの設備などがあるか
- 3 駅から目的施設までの道順や距離
- 4 駅から目的施設まで、歩道が広く段差がないなど、バリアフリーで歩きやすいか
- 5 その他(具体的に)
- 6 不安に思うことや事前に情報を調べることはない

問 12 区役所や文化ホールなどの公共施設に用事で出かけるときに、どのような設備や案内があれば、より安心して出かけられると思いますか。(○は2つまで)

- 1 施設に、だれでもトイレ(※1)や授乳室などがある
- 2 施設に行くまでに、疲れたときに休憩できるベンチがある
- 3 施設に行くまでの歩道などの幅が広い
- 4 施設に行くまでの歩道などや施設の出入口に、段差や急な傾斜がない
- 5 駅前の案内地図などに、階段や段差のないルートが示されている
- 6 エレベーターやスロープが目立つ場所にあり見つけやすい
- 7 バリアフリーマップ(※2)などで、事前に使いやすい設備の有無を調べることができる
- 8 その他(具体的に)

※1 車いすやベビーカーが円滑に利用できる十分な広さと手すりなどの設備があるトイレ

※2 各公共施設のエレベーターやだれでもトイレ、授乳室の有無などの詳細なバリアフリー情報がまとめられた印刷物またはインターネット上で提供される地図や設備一覧



問 13 練馬区内の中規模・小規模の建物は、以前と比べて、高齢者や障害者、乳幼児を連れた方などにとって利用しやすいバリアフリー整備が進んだと感じますか。建物の種類ごとにお答えください。（各項目 ○は1つ）

	進んだ	どちらかというに進んだ	どちらかというに進んでいない	進んでいない	過去1年で利用したことがないのでわからない
1 医院やクリニックなどの医療施設	1	2	3	4	5
2 コンビニやスーパーマーケットなどの商業施設	1	2	3	4	5
3 レストランなどの飲食店	1	2	3	4	5
4 理髪店や旅行代理店などのサービス業を営む店舗	1	2	3	4	5
5 マンションなどの共同住宅	1	2	3	4	5
6 映画館や劇場などの興行施設	1	2	3	4	5
7 冠婚葬祭施設などの集会施設	1	2	3	4	5
8 体育館やスポーツジムなどの運動施設	1	2	3	4	5

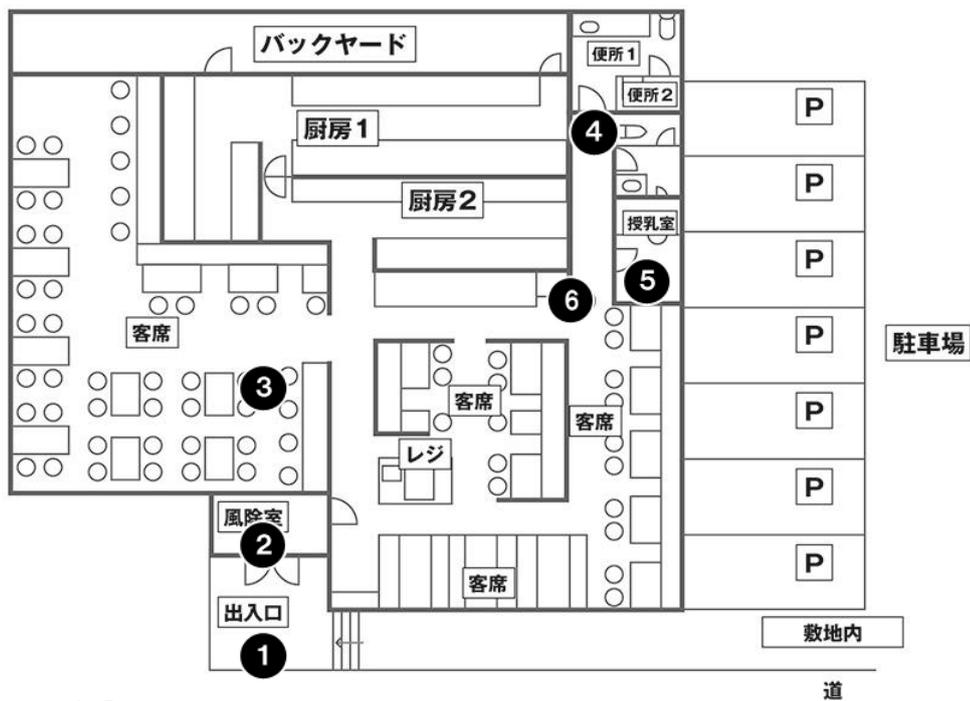
問 14 今後、段差の解消や手すりの設置、車いすやベビーカーで使いやすいトイレの設置などのバリアフリー化について、重点的に取り組むべきと思う区内の建物の種類を問 13 の 1～8 の項目の中から番号でお答えください。（3つまで）

↓ 1～8の番号を記入

1つめ	2つめ	3つめ

問 15 新しく大規模な建物に比べて、比較的小規模な既存の建物のバリアフリー化はなかなか進んでいません。高齢者、障害者、乳幼児を連れた方がより気軽に外出できるようにするために、既存の店舗などでは、どのような改善を優先的に進めるべきだと思いますか。下の図と写真を参考にお答えください。(〇は2つまで)

- 1 道から出入口までのアプローチの段差の解消、手すりの設置など
- 2 出入口の戸の幅を広げる、戸を開けやすくするなど
- 3 廊下や通路の幅を広げる、段差の解消など
- 4 トイレの洋式化、車いすやベビーカーが円滑に利用できる十分な広さと手すりの設置など
- 5 おむつ替えベッドや授乳室の設置など子育て支援設備の設置
- 6 トイレやエレベーターの位置を見つけやすい標識や案内設備の設置
- 7 その他（具体的に _____)



[バリアフリー化の例]



問 16 今後の外出の回数や行動範囲について、あなたの考えに近いものに○をつけてください。
(○は1つ)

- 1 今よりも出かける回数を増やしていきたい
- 2 今よりも出かける場所や範囲を広げていきたい
- 3 出かける回数や範囲は、現状のままで良い
- 4 今よりも出かける回数を減らしたい
- 5 今よりも出かける場所や範囲を狭めたい

問 17 今後、練馬区内でだれもが外出しやすい環境づくりを進めていくためには、区はどのような取組を優先的に進めていくことが重要だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 高齢者や障害者、子育て層などのユーザーの意見を、バリアフリー整備に反映させる取組
- 2 若者や子どもたちが、障害の有無にかかわらず、一緒にまちづくりについて考え、意見を発信する取組
- 3 駅から主要な公共施設までのアクセスルートを連続的に改善する取組
- 4 店舗や診療所など既存建築物の改修を促進する取組
- 5 鉄道事業者や建物所有者などの事業者に対し、地域のバリアフリー化促進の方針を示す取組
- 6 バリアフリーマップなどで外出に役立つ情報を発信する取組
- 7 区民、事業者、区が福祉のまちづくりに関して、情報共有や意見交換を定期的に行う取組
- 8 設計者などバリアフリー整備に関わる人材を育てる取組
- 9 区職員のバリアフリーやユニバーサルデザインに関する理解や技術を高める取組
- 10 バリアフリー設備の不適切な管理状況について、区民の通報や相談に対応する取組
- 11 だれもが外出しやすい環境づくりに関する区の取組を、わかりやすくまとめて情報発信する取組
- 12 その他（具体的に _____)

区では、心理的な障壁を取り除く（心のバリアフリー）ための広報・啓発や、福祉教育の推進、障害や年齢などにかかわらずだれもが外出に必要な情報がいつでも簡単に手に入るよう整えることなど、ソフト面での福祉のまちづくりを進めています。

問 18 ソフト面における福祉のまちづくりを推進するためにはどのような取組が必要だと思いますか。（〇は3つまで）

- 1 学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育
- 2 職場・地域における意識啓発のための研修・講演会などの開催
- 3 手に入れやすく、わかりやすく使いやすい情報の提供
- 4 高齢者や障害者など当事者の社会参加や発言の機会を増やす
- 5 さまざまな方が参加する交流イベントの開催
- 6 ボランティアに参加しやすい仕組みづくり
- 7 地域福祉活動の推進（地域の絆づくりなど）
- 8 多様な区民の交流を増やすためのだれもが集える場の設置
- 9 その他（具体的に _____）

問 19 練馬区における地域福祉や福祉のまちづくりについて、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。（自由記述）

アンケートは以上です。

記入漏れがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒に入れてご投函をお願いいたします。
ご協力を頂き、ありがとうございました。

